

## 公 告

# 第93回日本医療機器学会大会

## 演題募集について

### 大会テーマ：「医療技術，医療機器産業の明日を考える」



このたび、2018年5月31日から6月2日までの3日間、パシフィコ横浜で開催されます第93回日本医療機器学会大会の大会長を拝命しました。サクラ精機(株)・代表取締役社長の東竜一郎と申します。長い歴史と伝統をもつ本学会大会も93回目を迎え、明治の年号をそのまま継承すると「明治150年」の節目に大会長を仰せつかりました事に対しまして、この上なく光栄に存じますと共に、大会長にご推挙頂きました学会の理事、代議員、そして会員の皆様に改めて感謝申し上げます。先輩諸氏の教えを胸に、この第93回大会も有意義な学会とすべく、皆様方のご支援、ご協力のもと鋭意努力して参る所存ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、皆様もご承知の通り、我が国の医療を取り巻く環境は、少子高齢化と疾病構造の変化に代表されるがごとく、医療供給制度そのものや、供給される医療機器・材料に求められる姿も変わっていく必要性に迫られています。また、医療技術や機器・材料の効能／効果と医療経済への貢献度がエビデンスと共に益々求められて来ている。更に、医療そのものを支える医療提供者や産業界(医療機器製造業者、流通販売業者、サービス提供事業者等)の人材育成も、グローバル化や多様化という側面、あるいは広義な意味での倫理面で大きなテーマである事は周知のとおりです。①「医療コストの増加に対し、医療技術や医療機器・材料はどう評価されるべきか」、②「日本医療機器産業の経済発展はどう成し遂げられるべきか」、③「日本発の医療機器におけるイノベーションの促進を加速するには何が必要か」、④「医療提供者や産業界の人材育成は更にどうあるべきか」、テーマは数多く顕在化しています。

今回の大会テーマは、「医療技術，医療機器産業の明日を考える」とさせていただきます。昔から言われる和洋の諺に、「沈黙は「金」なり」という言葉がありますが、現代そして将来の医療を望むとき、産業界として、あるいは産官学や関連団体の枠を超えて、すべてのステークホルダーが大いなる語り合いと、議論を深める事が必要でありましょう。上記に掲げたテーマはごく僅かばかりではありますが、これらを常に念頭に置き、また昨今のキーワードとしてしばしば用いられる、「医工連携」、「ベンチャー企業との積極的連携」、「サービスの充実を伴う日本発医療機器の世界進出」、「ITやロボット技術の活用」、「最先端医療技術」、「人材育成制度」なども視点としつつ、患者様を代弁する医療現場への十分な理解をもとに、この大会が皆様にとって大きな議論の場であり、かつ情報受発信の場となり、有意義、且つ明日の医療を考える機会の一助となればと願っております。

そのためには、より多くの皆様方から演題のご発表を頂く事が何よりも大切である事は言うまでもありません。ひとつひとつの演題が、学ぶ場の提供となり、また議論を呼び起こし、今後の方向性を見いだすきっかけとなることでしょう。プログラム委員一同、鋭意努力し、素晴らしい学術大会にして参りますので、皆様方の多くのご参加を切に願っております。

末筆となりましたが、学会に関連する皆様のご健勝をお祈りし、本大会へのご協力を重ね重ねお願い申し上げます。大会長の挨拶にかえさせていただきます。

## 第93回日本医療機器学会大会

大会長 東 竜 一 郎

(サクラ精機株式会社・代表取締役社長)

### 1. 会 場：パシフィコ横浜・アネックスホール

〒 222-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

TEL. 045-221-2155 <http://www.pacifico.co.jp>

### 2. 会 期：平成 30 年 5 月 31 (木) ～ 6 月 2 日 (土)

・学 術 集 会 6 月 1 日 (金) ～ 6 月 2 日 (土)

・メディカルショージャパン & ビジネスエキスポ 2018

5 月 31 日 (木) ～ 6 月 2 日 (土)

### 3. 募集演題の区別

募集する演題の種別は、通常の「一般演題」と、企業新製品やソリューションなどを紹介する「トピックス演題」といたします。奮ってご応募ください。

#### 1) 「一般演題」の申込み要件

「一般演題」は、口述かポスター形式で発表していただきます。なお、発表には、発表者または共同発表者のうち、1名が本学会の会員であることが必要です（演題申込時に非会員の方は、演題採択後に入会手続きをしてください）。申し込まれた演題は、プログラム委員会で抄録内容を審査した結果、演題種別を変更させていただく場合や不採択とする場合がありますのでご了解ください。

#### 2) 「トピックス演題」の申込み要件

「トピックス演題」は、原則として企業における新製品開発や製品改良、さらには具体的なソリューションを紹介するものとします。なお、発表には、発表者の所属する企業が本学会の企業会員であるか、併設展示会「メディカルショージャパン & ビジネスエキスポ 2018」の出展企業であることが必要です。なお、トピックス演題に申し込まれますと演題名に商品名の標記が可になります。文献的考察やエビデンスの提示は不要です。

ただし、申し込まれた演題は、プログラム委員会で抄録内容を審査した結果、単に企業名の宣伝やイメージアップ活動を目的としたものについては不採択とすることもありますのでご了解ください。

### 4. 発表形式

日本語による口述発表とポスター発表とします。なお、ご応募時に口述発表かポスター発表かを選択していただきますが、ご希望通りにならない場合もあることをご承知おきください。

#### 1) 口述発表

「一般演題」、 「トピックス演題」とともに発表時間は質疑応答を含め 1 演題 10 分

間の予定です（ただし、応募演題数により発表時間に変更になる場合があります）。

各会場にはパソコン用プロジェクタ1台を用意しますので、各自パソコンをご持参して頂くか、USBメモリをご持参して頂き、学会で用意するパソコンを使用するかのいずれかになります（詳細要領は学会誌平成30年4月号に掲載します）。

## 2) ポスター発表

「一般演題」、 「トピックス演題」ともに発表時間は質疑応答を含め10分間の予定です（ただし、応募演題数により発表時間・発表方法が変更になる場合があります）。

なお、本大会では、ポスター発表を講演者・聴講者双方から魅力あるものにするために、セッションごとに座長の進行のもと指定した時間でポスターの前で口述説明をおこなっていただく予定です。また、ハンドアウト（資料）などの配布や実物供覧、動作供覧などを可としますので、ご希望の方は事前に事務局までご連絡ください。

## 5. 申込み方法

1) 「一般演題」および「トピックス演題」とも、UMINのオンライン学術集会演題抄録登録システムよりお申し込みください。学会ホームページ内の第93回学術大会ページ

(<http://www.jsmi.gr.jp/connection/recruitment93>)からお申込ください。

2) 申し込み受付期間：平成29年9月20日(水)～平成30年1月18日(木)とします。期間内であれば、抄録内容の追加・修正は可能です。

3) 演題の採否、発表形式ならびに講演時間などについては、大会長にご一任願います。

4) 登録ページの指示にしたがって、演題の所定の内容（以下のもの）を登録してください。

(1)演題分類番号（**7項の演題分類**から第1希望、第2希望を選んでください。）

(2)発表形式（口述発表、ポスター発表を選んでください）

(3)演題名（40文字以内）一般演題の演題名として商品名の記載は不可（トピックス演題の場合は可）とします。

(4)発表者と共同発表者の氏名および所属施設名

(5)抄録本文は、日本語**800字**以内にまとめてください。図表・写真は使用できません。

(6)記載上の注意事項：一般演題の場合、抄録演題名に商品名を記載することはできません。本文中で商品名を記載する場合、商標登録されている場合は後ろに必ず上付きで®マークをつけてください。

(7)確実な連絡先（住所、氏名、電話／FAX番号、e-mailアドレス）を記載してください。

(8)発表に関する利益相反（COI）を申告してください（6項参照）。

(9)演題登録時には登録者本人に任意のパスワード（半角英数文字6～8文字

以内)を決めていただき、演題登録が終了すると同時に登録番号が発行されます。パスワードと登録番号は抄録内容の確認や修正に必要となりますので、必ず控えを取るか、その画面をプリントアウトして保存してください。

なお、パスワードと登録番号の記録および機密保持は、登録者ご本人に依存します。セキュリティ確保のため、パスワードと登録番号に関するお問合せには一切応じられませんので、ご了承ください。

## 6. 日本医療機器学会大会での発表に関する利益相反の申告について

発表者全員について発表に内容に関連する団体との関係で、抄録登録日を基準として過去2年間において現在までの、以下の1)～9)の利益相反状態の有無をお答えください。

- 1) 1つの企業、法人組織や営利を目的とした団体から、年間100万円以上の報酬を受け取っている場合
- 2) 1つの企業の株式から、年間100万円以上の利益を取得した場合、あるいは当該全株式の5%以上を保有している場合
- 3) 企業、法人組織や団体から、特許権使用料として、1つの権利使用料が年間100万円以上の場合
- 4) 企業、法人組織や団体から、日当(講演料など)として、1つの企業、法人組織や団体から年間50万円以上を受け取っている場合
- 5) 企業、法人組織や団体から、原稿料(執筆料)として、1つの企業、法人組織や団体から年間50万円以上を受け取っている場合
- 6) 企業、法人組織や団体から、研究費(受託研究費、共同研究費など)として支払われた金額のうち、1つの企業、法人組織や団体からの総額が年間200万円以上の場合
- 7) 企業、法人組織や団体から、奨学(奨励)寄付金として支払われた金額のうち、1つの企業、法人組織や団体から申告者個人または申告者が所属する部局(講座・分野)あるいは研究室の代表者に対する総額が年間200万円以上の場合
- 8) 企業、法人組織や団体が提供する寄付講座に申告者らが所属している場合
- 9) 1つの企業、法人組織や団体から受けたその他の報酬(旅行、贈答品など)が、総額年間5万円以上の場合

該当される場合は、COI自己申告書(様式3)の送付が必要です。日本医療機器学会HPより書式をダウンロードの上、第93回日本医療機器学会大会事務局まで郵送にてお送りください。

また、演題発表をされる場合は、発表スライドの最初(または、演題・発表者などを紹介するスライドの次)にCOI状態の有無を開示する必要があります。

## 7. 演題分類

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1) 医療画像装置 | 2) 検査機器   | 3) 人工呼吸器 |
| 4) 血液浄化装置 | 5) 心肺補助装置 | 6) 人工臓器  |
| 7) 再生医療   | 8) インプラント | 9) 医療材料  |

- |                         |                 |               |
|-------------------------|-----------------|---------------|
| 10) 福祉・リハビリ機器           | 11) 在宅医療・介護     | 12) 病院設備      |
| 13) 医療機器管理              | 14) 電磁環境と電波管理   |               |
| 15) 臨床工学（クリニカルエンジニアリング） |                 | 16) 医療 ICT    |
| 17) トレーサビリティ（UDI）       |                 | 18) 電子カルテシステム |
| 19) 手術室・ICU             | 20) 洗浄・消毒・滅菌    | 21) 感染防止      |
| 22) 新技術開発／改良            | 23) 物流・物品管理     | 24) アウトソーシング  |
| 25) 医療経営                | 26) 薬事・法制化      | 27) 医療安全対策    |
| 28) 災害報告・対策             | 29) ものづくり(医工連携) | 30) その他       |

## 8. 「優秀発表賞」候補のノミネートと選考方法

本学会会員が発表した「一般演題」の中から、特に学術性・新規性の高い演題を「優秀発表賞」の候補演題としてあらかじめ学会ホームページなどで公表します。

「優秀発表賞」の候補演題は、当日の演題発表を含め、プログラム委員会および座長によってさらに審査し、学会最終日に優秀発表受賞者を表彰します。

## 9. その他

- 1) 会員各位および関係各位から多くの演題の応募を希望します。
- 2) 本学会認定の第1種滅菌技師、第2種滅菌技士による学会発表については、大会参加者に8単位のほか、①発表者：15単位、②共同発表者：10単位、③講師として講演：15単位が取得できます。
- 3) 本学会認定のMDICによる学会発表については、大会参加者に15点のほか、①発表者：15点、②共同発表者：10点、③講師として講演：20点が取得できます。
- 4) 日本生体医工学会と合同認定の臨床ME専門認定士による学会発表については、大会参加者に15点のほか、①発表者：15点、②共同発表者：10点、③講師として講演：20点が取得できます。
- 5) 代議員はぜひ1題は応募されるようお願いいたします。（共同発表でも結構です）
- 6) 大会抄録集（学会誌平成30年4月号）に掲載されたすべての記事の著作権および著作権は日本医療機器学会に帰属します。ただし、申請により引用等を認めることがあります。